

2022年度 事業報告書

1 2022年度の概況

2022年度は、定款に則り、「小田急沿線を中心とする地域社会の健全な発展に貢献していく」ために、公益目的事業を着実に実施すべく努力してまいりました。

新型コロナウイルス感染防止対策を講じたことにより、一部計画通りに実施できない事業がありましたが、代替支援策を行うなど柔軟に対応してまいりました。

また、当法人の運営の基盤となる基本財産の適切な運用を行うとともに、健全な事務局業務を推進しました。

2 公益目的事業の実施内容について

(1) 交通安全や交通道德の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に関する事業

① 小田急電鉄株式会社と協力し、交通安全や交通道德に関する普及啓発活動として、「小田急ロマンスカー自由帳」、「ロマンスカー巾着袋」を、35,000個製作し、春と秋の交通安全運動期間を中心に、小田急沿線の小学校、幼稚園、警察署など約130か所に配布しました。

さらに、鉄道事業への理解を促進するため、小田急電鉄株式会社と協力して、小学生向けの小冊子「おだきゅう鉄道なるほど百科」を小田急沿線の小学校、幼稚園などに配布しました。

② 小田急沿線の自治体および社会福祉協議会からの推薦を受けた各種施設の入所者や通所者を対象とした日帰りバス旅行「すこやか号」は、新型コロナウイルス感染防止対策が十分に講じられないため、代替支援策として相模原市および座間市の社会福祉協議会を通じて生活困窮者や母子家庭を対象に、400名の親子にロマンスカーミュージアムの入場券を提供し、ご来場いただきました。

③ 小田急沿線を中心とする特別支援学校および養護学校12校の生徒の皆さんを対象としたソフトバレーボール教室は、新型コロナウイルス感染防止により開催できなかった代替支援策として、「小田急ロマンスカー自由帳」を各学校に配布しました。

さらに、神奈川県特別支援学校体育連盟主催の「ソフトバレーボール夏季大会」への参加者に対し、ハンドタオルを提供しました。

④ 小田急沿線の自治体をはじめ、社会福祉協議会やNPO法人などの公的団体への支援・助成として、発達障害を持つお子様が通う施設「にこにこチャイルドあさみぞ教室・小田急相模原教室」「和のっこ」「ファミリーサポートすずろ 蓮笑亭・開星亭」の児童・先生80名を対象に小田急電鉄株式会社と連携し、鉄道教室を開催し、参加者に「小田急ロマンスカー自由帳」「ロマンスカー巾着袋」等を提供しました。

(2) 沿線の豊かな自然環境の保全、整備に関する事業

① 小田急沿線を中心とする自治体をはじめ、NPO法人や企業などによる地域社会における環境美化活動に対する支援・助成として、環境に配慮したバイオマス

25%配合のゴミ袋を製作し、13か所の自治体および公的団体等に対して、可燃・不燃ゴミ袋を合計43,100枚寄贈しました。

- ② 自然公園の整備等への支援・助成として、公益財団法人かながわトラストみどり財団に対して、大和市の久田緑地および秦野市の葛葉緑地の保全整備活動資金として50万円を寄附しました。

(3) 文化やスポーツ振興など地域の活性化に関する事業

- ① 自治体をはじめとする各種公的団体が主催する健康増進のためのスポーツイベントへの支援・助成として、「第13回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」の参加者約500名に対して、ハンドタオルを提供しました。
- ② 講演会は新型コロナウイルス感染防止対策のため、少人数での講座を開催しました。6月から1月にかけての計4日間、小田急線の成城学園前駅に隣接している貸し菜園「アグリス成城」にて、食育講座を開催し、30名の親子に対して植物の性質や野菜の育て方など食の大切さについて学んでいただきました。

(4) 「安藤記念奨学金」の給付をはじめ健全な青少年の育成のための奨学、助成事業

- ① 「安藤記念奨学金」給付事業については、当法人が指定した東京都および神奈川県など、小田急沿線を中心とする高校、大学の在学生および大学院に在籍する在日外国人留学生に対する修学支援として、奨学金を給付しました。

2022年度については、高校生15名、大学生13名、大学院留学生3名を新規採用しました。

なお、2022年度の奨学生への支給実績は、以下のとおりです。

高校生	(月額18千円)	43名	9,234千円
大学生	(月額20千円)	47名	11,280千円
大学院留学生	(月額30千円)	5名	1,440千円

※高校生1名は、1月転学のため、4月～12月の9か月分支給

大学院留学生2名は、9月卒業のため、4月～9月の6か月分支給

支給合計 95名 21,954千円

- ② 「研究助成」事業については、小田急沿線に本校、または学部が所在する国・公立大学および私立大学25校に対して、募集要項、申請用紙などの応募資料を送付するとともにホームページによる募集を実施した結果、5件の応募がありました。これらの研究については、2023年2月14日に開催した「研究助成選考委員会」において、厳正な審査を行い、以下の3名を本年度の助成対象者として採用し、1件1,000千円、合計3,000千円を研究助成金として給付しました。

氏 名：宗政 由桐（むねまさ ゆうき）さん

所 属：山形大学大学院 理工学研究科 准教授

研究テーマ：高齢者と子どもの共在と幼老複合施設がもたらす地域コミュニティへの影響

氏 名：鈴木 渉（すずき わたる）さん

所 属：横浜国立大学大学院 都市イノベーション学府
博士課程後期2年

研究テーマ：COVID-19の影響による公共交通利用の変化の要因に関する研究

氏 名：中島 弘貴（なかじま ひろき）さん

所 属：東京大学未来ビジョン研究センター 特任助教

研究テーマ：日欧比較に基づく有機的都市開発の評価手法に関する研究

また、選考委員会終了後、2021年度に採用された3名の研究者による研究成果の発表および選考委員からの質疑、評価なども併せて行いました。

3 法人の運営について

(1) 執行体制について

2022年度については、定款に基づき、以下のとおり理事会および評議員会を開催しました。

① 理事会

開催期日	決議事項などの内容	結果
2022年4月28日 (決議の省略)	①2021年度事業報告書(案)の承認について ②2021年度計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)の承認について ③選考委員の選任について ④2022年度定時評議員会の招集について	可決 可決 可決 可決
2022年6月15日	①代表理事の選定について ②代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 —
2023年3月13日	①2023年度事業計画書(案)、収支予算書(案)および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等の承認について ②2022年度研究助成選考委員会の結果について(報告) ③2022年度安藤記念奨学金の新規採用者について(報告) ④代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 — — —

② 評議員会

開催期日	決議事項などの内容	結果
2022年6月15日	①議事録署名人の選任について ②2021年度計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)の承認について ③理事の選任について ④2021年度事業報告書について(報告) ⑤2022年度事業計画書、収支予算書および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等について(報告)	可決 可決 可決 — —

	⑥選考委員の選任について（報告）	—
	⑦2021年度安藤記念奨学金の新規採用者について（報告）	—
	⑧2021年度安藤記念奨学金給付期間満了者の進路について（報告）	—

(2) 財務の健全化について

当法人の事務局業務については、小田急電鉄株式会社に委託しています。また、経理業務については、株式会社小田急フィナンシャルセンターに委託し、予算・決算資料などの作成に当たっては、EY新日本有限責任監査法人株式会社の会計指導を受けています。

(3) 情報公開について

ホームページを活用して、「安藤記念奨学金」および「研究助成」の募集や、寄附金の募集を行うとともに、2022年度の公益活動の内容を逐次紹介しました。

(4) 内閣府への提出について

- ① 2022年6月15日に開催した定時評議員会において、2021年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録（案）が決議されるとともに、2021年度事業報告書の報告が完了したことに伴い、内閣府に対し、事業報告書等に係る提出書類を2022年6月20日に提出し、7月4日に受理されました。
- ② 2023年3月13日に開催した第3回理事会において、2023年度事業計画書（案）、収支予算書（案）および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等が決議されたことに伴い、内閣府に対し、事業計画書等に係る提出書類を2023年3月17日に提出し、3月23日に受理されました。

4 評議員に関する事項について

2023年3月31日現在の評議員は、以下のとおりです。

（2020年5月29日選任）

定数6名以上12名以内 現在数11名

評議員	安藤 信介	
評議員	上田 栄治	銀座楡の木法律事務所弁護士
評議員	太田 勝敏	東京大学名誉教授
評議員	岡部 憲明	岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役
評議員	栗田 啓子	東京女子大学名誉教授
評議員	杉山 雅洋	早稲田大学名誉教授
評議員	利光 國夫	小田急電鉄株式会社特別社友
評議員	長野 真司	小田急電鉄株式会社常勤監査役
評議員	縄田 正己	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
評議員	松 信裕	株式会社有隣堂代表取締役会長
評議員	吉田 悦志	明治大学名誉教授

5 役員等に関する事項について

2023年3月31日現在の役員等は、以下のとおりです。

(1) 理事（2022年6月15日選任）

定数6名以上12名以内 現在数7名

理事長	山 木 利 満	小田急電鉄株式会社顧問
副理事長	星 野 晃 司	小田急電鉄株式会社取締役社長
理事	井 上 荘太郎	富ヶ谷みらいクリニック院長
理事	小 原 芳 明	学校法人玉川学園理事長
理事	杉 山 武 彦	一橋大学名誉教授
理事	田 辺 克 彦	田辺総合法律事務所弁護士
理事	兵 藤 哲 朗	東京海洋大学流通情報工学科教授

(2) 監事（2020年5月29日選任）

定数3名以内 現在数2名

監事	石 黒 徹	小田急電鉄株式会社アセット事業部長
監事	小 野 隆 良	公認会計士

(3) 顧問（2022年6月15日改選）

1名以上6名以下を置くことができる 現在数0名

6 研究助成に係る選考委員について

2023年3月31日現在の選考委員は、以下のとおりです。

（2021年5月12日選任）

定数5名以上10名以内 現在数9名

選考委員長	杉 山 武 彦	当財団理事
選考委員	太 田 勝 敏	当財団評議員
選考委員	岡 部 憲 明	当財団評議員
選考委員	栗 田 啓 子	当財団評議員
選考委員	杉 山 雅 洋	当財団評議員
選考委員	利 光 國 夫	当財団評議員
選考委員	星 野 晃 司	当財団副理事長
選考委員	山 木 利 満	当財団理事長

（2022年5月13日選任）

選考委員	兵 藤 哲 朗	当財団理事
------	---------	-------

7 取引銀行について

2023年3月31日現在の取引銀行は、以下のとおりです。

- (1) 株式会社三菱UFJ銀行 新宿中央支店
- (2) 株式会社みずほ銀行 新宿法人支店

以 上

2022年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成いたしません。

2023年5月

公益財団法人 小田急財団

以 上